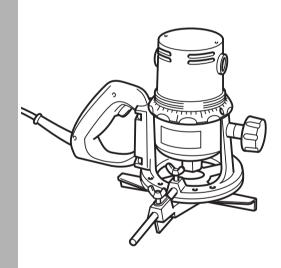
Tnakita

取扱説明書

12mm ルータ

モデル 3600HA (ブレーキ付)





▲機はシングル絶縁構造ですので 必ず接地(アース)してください。 マキタ製品は電気用品変全法に基 づく技術上の基準に適合、または 準じて(電気用品変全法適用外の 製品)製造されております。 このたびは**ルータ**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全

に能率よくお使いくださる ようお願い致します。

なお、この取扱説明書はお 手元に大切に保管してくだ さい。



主要機能

×	
モデル 主要機能	3600HA
電動機	直巻整流子電動機
電圧	単相交流 100V
電流	13A
周波数	50-60Hz
消費電力	1,240W
回転数	24,000min ⁻¹ (回転 / 分)
チャック孔径	φ 12mm
高さ	210mm
質量	4.3kg

・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご 了承ください。

注意文の \land 警告 🖟 注意 🖟 注 の意味について

ご使用上の注意事項は <u>**△警告**</u> と <u>**△注意**</u> **・ 注** に区分していますが、 それぞれ次の意味を表します。

♪ 警告

: 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

♪ 注意

: 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

注: 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

JPA001-18

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を 必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、正しく 使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

҈警告

安全作業のために:

ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

- 1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
- ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
- 2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
- ・ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでく ださい。
- ・ 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
- 3. 感電に注意してください。
- ・ 電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにして ください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
- 4. 子供を近付けないでください。
- 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
- ・ 作業者以外、作業場へ近付けないでください。
- 5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
- ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- 6. 無理して使用しないでください。
- ・ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
- 7. 作業に合った電動工具を使用してください。
- ・ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。
- 8. きちんとした服装で作業してください。
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
- ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をおすすめします。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

⚠警告

- 9. 保護めがねを使用してください。
- ・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防 じんマスクを併用してください。
- 10. 防音用保護具を着用してください。
- 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音用保護具を着用してください。
- 11.集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
- ・ 電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、 正しく使用してください。
- 12.コードを乱暴に扱わないでください。
- ・ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから 抜かないでください。
- コードを熱、油、角のある所に近付けないでください。
- 13.材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。
- ・ 材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。(材料を動かして加工する製品を除く。)
- 14.無理な姿勢で作業をしないでください。
- ・ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
- 15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または 当社営業所に修理をお申し付けください。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないよう にしてください。
- 16.次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- 使用しない、または修理する場合。
- ・ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
- その他危険が予想される場合。
- 17. 調節キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。
- ・ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。
- 18.不意な始動は避けてください。
- ・ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ・ 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

⚠警告

19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

・ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延 長コードを使用してください。

20.油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ・ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意 して慎重に作業してください。
- 疲れている場合は、使用しないでください。

21.損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動 するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・ 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他 運転に影響をおよぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。 取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業 所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販 売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- · スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。
- 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。

<異常・故障例>

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・ 電源コードに深いキズや変形がある。
- コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- ・焦げくさい臭いがする。・ビリビリと電気を感じる。
- スイッチを入れても動かない等

すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店へ点検、修理をお申し付けください。

22.正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント 以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しない でください。

23.電動工具の修理は、専門店にお申し付けください。

- この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでな く、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

●騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、 ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

ルータ安全<u>上</u>のご注意

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、ルータとして、さらに 次に述べる注意事項を守ってください。

JPB137-1

⚠警告

- 必ず接地(アース) してください。 (二重絶縁機は除く)
- ・ 故障や漏電の時、感電する原因になります。
- 接地は、プラグの横から出ているアースクリップをアース線に接続してください。
- ・ 3 ピンプラグ(アースピン可倒式)の場合は、電源コンセントに合わせて、接地 (アース) してください。
- ・ アース付 (3ピン) 電源コンセントの場合 3ピンプラグを電源コンセントに差し込ん でください。(アースクリップによる接地 (アース) は不要)
- 2極電源コンセントの場合 アースクリップをアース線に接続してください。
- アースクリップやアースピン、アース線に 異常がないか確認してください。
- ・ テスターや絶縁抵抗計をお持ちでしたら、 アースクリップ、アースピンと機械本体の 金属(外郭部)間の導通を確認してください。
- アース棒やアース板を地中に埋め込み、 アース線を接続するような電気工事は、電 気工事士の資格が必要ですので最寄りの電 気工事店に相談してください。
- アースクリップにより接地(アース)

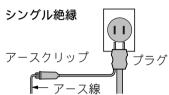


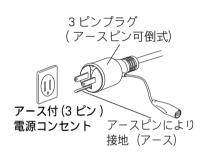
- 接地と共に感電防止用漏電しゃ断器の設置された電源に、接続されますことをお奨めします。
- 漏電しゃ断器や接地については、次の法規がありますので、ご参照ください。※労働安全衛生規則 第333条・第334条

電気設備の技術基準 第18条・第28条・第41条

- 2. アース線をガス管に接続しないでください。(二重絶縁機は除く)
- 爆発の恐れがあります。
- 3. つなぎコードを使用するときは、アース線を備えた3芯コードを、使用してください。(二重絶縁機は除く)
- アース線のない2芯コードですと、感電の原因になります。







⚠警告

- 1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
- ・ 表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
- 2. 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、 作業前に十分確かめてください。
- ・ 埋設物があるとビットが触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原 因になります。
- 3. 使用中は、振り回されないよう本体を確実に保持してください。
- ・ 確実に保持していないと、けがの原因になります。
- 4. 使用中は、ビットなどの工具類や回転部、切りズなどの排出物に手や 顔などを近づけないでください。
- けがの原因になります。
- 5. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにス イッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、または弊社営業 所に点検、修理を依頼してください。
- そのまま使用していると、けがの原因になります。
- 6. 誤って落としたり、ぶつけたときは、ビットなどの工具類や機体など に破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
- ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

注意

- 1. 工具類 (ビットなど) や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
- 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
- 2. 回転中のビットにコードが接触しないようにしてください。
- ・ 感電の原因になります。
- 3. ビットを取り扱うときには、刃先に十分注意してください。
- けがの原因になります。
- 4. き裂があるもの、変形したもの、指定外のビットは使用しないでくだ さい。
- けがの原因になります。
- 5. 材料は確実に固定してください。
- 確実に固定してないと、けがの原因になります。
- 6. 材料に釘などの異物がないことを確かめてください。
- 刃こぼれだけでなく、思わぬけがの原因になります。
- 7. 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
- けがの原因になります。
- 8. 作業直後のビットは大変熱くなっていますので触れないでください。
- やけどの原因になります。
- 9. 使用中以外はビットをベース面より引っ込めておいてください。
- けがの原因になります。
- 10.使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
- 回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。

注

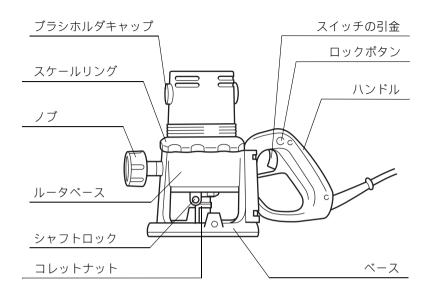
・ 電源が離れていてつなぎコードが必要なときは、機械を最高の能率で故障なくご使用いただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できるコードの太さ(公称断面積)と最大長さの関係

コードの太さ	銘板記載の定	格電流値で使用でき	る最大の長さ				
(導体公称断面積)	~ 5A	\sim 5A 5 \sim 10A 10					
0.75mm ²	20m	_	_				
1.25mm ²	30m	15m	10m				
2.00mm ²	50m	30m	20m				

・ つなぎコードは本機のコードと同じような被ふくを施したコードを使用してください。

各部の名称および標準付属品



標準付属品

- 8mm
- ・ ストレートガイド ・ ストレートビット ・ テンプレットガイド 16







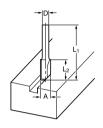
- ・ スパナ 24
- ・ コレットスリーブ ・ トリマガイド 6mm · 8mm





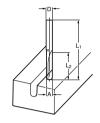


- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店もしくは、当社営業所へお問い合わせください。
- ・ ビット 特殊形状ビットはご注文により製作いたします。
- ・ストレートビット



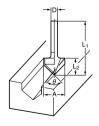
呼び寸法(A)	部品番号	D	L1	L2
3	D-08084	6	49	9.5
4	D-08090	6	57	10
5	D-08109	6	48	12
6(1枚刃)	D-08115	6	50	18
6	D-08121	6	52	16
7	D-08137	6	59	25
8	D-08143	6	52	20
9	D-08159	6	57	25
10	D-08165	6	57	25
12	D-08171	6	64	32
15	D-08187	6	52	20
20	D-08193	6	52	20
8	D-18873	8	60	25
10	A-22969	12	60	25
12	D-18998	12	60	30
6(樹脂用)	D-29430	6	50	18

リ溝ビット



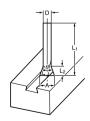
呼び寸法(A)	部品番号	D	L1	L2	R
6	D-08202	6	48	13	3
12	D-21515	12	55	20	6

・ V 溝ビット



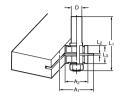
呼び寸法	部品番号	D	L1	Α	L2	θ
20	D-08470	6	48	20	16	90°

アリ溝ビット



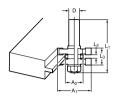
呼び寸法	部品番号	D	L1	Α	L2	θ
12	D-21490	8	50	12	9	30°
15L	D-18889	8	55	14.5	14.5	23°
15S	D-21509	8	55	14.5	10	35°

ハギ合わせビット凹



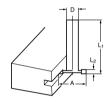
呼び寸法	部品番号						
-	D-18910	12	63	38	26	4	20

ハギ合わせビット凸



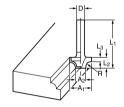
呼び寸法	部品番号	D	L1	Α1	A2	L2	L3
-	D-18904	12	63	38	27	4	20

・ 横溝ビット



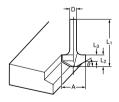
呼び寸法 (L2)	部品番号	D	L1	Α
3	D-21456	12	55	30
6	A-23123	12	55	30

・ 丸面ビット



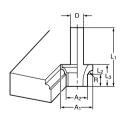
呼び寸法 (R)	部品番号	D	L1	Α1	A2	L2	L3
4R	D-08230	6	41	16	8	9	5
8R	A-23151	6	48	25	9	13	5
8R	D-08246	6	45	25	9	13	5
6R	D-21484	12	50	20	8	10	4

カク面ビット



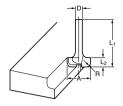
呼び寸法 $(heta)$	部品番号	D	L1	Α	L2	L3
30°	D-08252	6	47	20	15	9.2
45°	D-08268	6	47	20	15	5
60°	D-08274	6	53	19	20	4

ギンナン面ビット



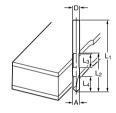
	部品番号							
-	D-18895	12	55	30	20	20	12	4

サジ面ビット



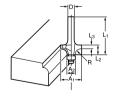
呼び寸法(R)	部品番号	D	L1	Α	L2
4R	D-08280	6	40	20	8
8R	D-08296	6	45	25	13

・ フラッシュビット (両面)



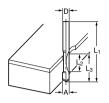
呼て	バ寸法 (A)	部品番号	D	L1	L2	L3	L4
	6	D-08224	6	80	47	20	16
	8	D-21434	8	80	55	20	25
	12	D-21440	12	80	55	20	25
12	(両面刃)	D-17871	12	85	60	24	22.5

・ コロ付丸面ビット



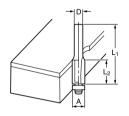
呼び寸法 (R)	部品番号	D	L1	Α1	A2	L2	L3
3R	D-08305	6	42	19	13	9.5	6.5
4R	D-08311	6	42	21	13	9.5	5.5
6R	D-08327	6	45	25	13	13	6.7
7.5R	D-08333	6	45	28	13	13	5.2
9R	D-08349	6	46	31	13	14	5

・ フラッシュビット (片面)



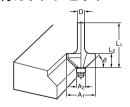
呼び寸法 (A)	部品番号	D	L1	L2	L3
6	D-08218	6	65	19	32
8	D-17859	8	60	20	35
12	D-17865	12	60	20	35

コロ付フラッシュビット



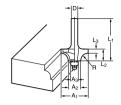
呼び寸法	部品番号	D	L1	Α	L2
-	D-08355	6	58	9.5	25.4

コロ付カクメンビット



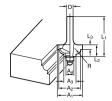
呼び寸法 (θ)	部品番号	D	L1	Α1	A2	L2
45°	D-08361	6	42	26	13	9.5
60°	D-08377	6	43	23	13	11

コロ付ギンナン面ビット



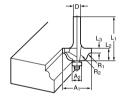
呼び寸法 (R)	部品番号	D	L1	Α1	A2	А3	L2	L3
2R	D-08399	6	40	17	13	10	7.5	5.5
3R	D-08383	6	42	19	13	10	9.5	6.5
4R	A-24819	6	40	20	12	8	10	5.5
4R	D-08408	6	42	21	13	10	9.5	5.5
5R	D-08414	6	42	23	13	10	9.5	4.5
7R	D-21478	6	42	26	12	8	12	4.5
8R	D-08420	6	45	28	13	10	13	5

・ コロ付両段サジ面ビット



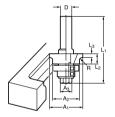
呼び寸法 (R)	部品 番号	D	L1	Α1	A2	А3	Α4	L2	L3
3R	A-24832	6	40	20	18	12	8	10	5.5
3R	D-08436	6	42	22	19	13	9.5	10	7
5R	A-24848	6	42	26	22	12	8	12	5
5R	D-08442	6	44	26	23	13	9.5	12	7

・ コロ付ヒョウタン面ビット



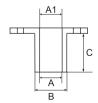
呼び寸法 (R1/R2)	部品番号	D	L1	Α1	A2	L2	L3
2.5/4.5R	A-24854	6	40	20	8	10	4.5
2.5/4.5R	D-08458	6	42	24	9.5	10	3
3/6R	A-24860	6	42	26	8	12	4.5
3/6R	D-08464	6	44	28	9.5	12	3

コロ付隅丸ビット



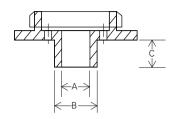
呼び寸法	部品番号	D	L1	Α1	A2	L2	L3	R
-	D-17887	12	70	35	27	11	3.5	3

・ テンプレットガイド



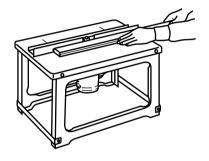
呼び寸法	部品番号	Α	Α1	В	С
9.5	164379-4	7.7	7.7	9.5	11.5
11	164775-6	9	9	11	13
12	164388-3	10	10	12	9
13	164776-4	11	11	12.7	13
16	344364-5	14	14	16	13
20	164393-0	18	18	20	13
27	164470-8	24	24	27	13
29	163080-8	25	25	29	15
30	164471-6	27	27	30	13
40	164472-4	37	27	40	13
40	165046-4	37	37	40	13

・ テンプレットガイド



呼び寸法	部品番号	Α	В	С
9.5	323448-2	7.7	9.5	8
12.7	323449-0	11	12.7	8
16	323018-7	14	16	8

・ ルータスタンド 部品番号 JPA 122 159



ビットの取り付け・取りはずし方

♪ 警告

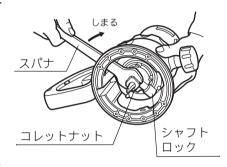
ビットや付属品などの取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切り電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・電源プラグを電源コンセントにつないだまま行うと、事故の原因になります。 ビットの取り付けは付属のスパナ以外の工具は使わないでください。
- ・締め過ぎや締め付け不足となり、けがの原因になります。

取り付け方

- 軸径 6mm・8mm のビットを使う場合は、コレットスリーブをチャック孔に差し込んだ後、ビットを取り付けてください。
- コレットナットをゆるめ、チャック 孔にビットを深く差し込んでください。

ビットをコレットの底から、少し浮かした位置(2mm 位)で、シャフトロックを押してシャフトを固定し、スパナ 24 でコレットナットをしっかり締め付けます。



注

・ ビットを取り付けずにコレットナットを締め付けたり、コレットスリーブを用いずに軸径の小さいビットを取り付けたりしないでください。コレットナットが破損する原因となります。

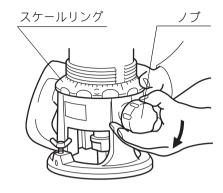
取りはずし方

ビットを取りはずす場合は、ビットの取り付け方の逆の要領で取りはずしてください。

切り込み深さの調節

ビットの出ぐあいはノブを軽くゆる め、スケールリングを回わして調節 します。

します。 (スケールリングを一回転させると モータ部は 5mm 昇降します。) 調節後は必ずスケールリングにルー ターベースがあたる位置でノブを しっかり締めて本機が下がらないよ うにしてください。



注

・ 深い溝を加工する場合は、2~3回に分けて加工してください。

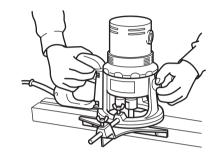
⚠警告

付属品の取り付け・取りはずしの際は必ずスイッチを切り電源プラグを電源 コンセントから抜いてください。

・電源プラグを電源コンセントにつないだまま行うと、事故の原因になります。

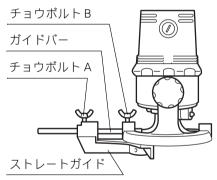
ストレートガイド

・ 直線に沿わせての面取り、溝切り加工に使います。



取り付け方

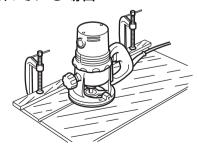
- チョウボルトBでガイドバーを取り 付けます。ストレートガイドとビットの距離の調整は、チョウボルトA をゆるめて行なってください。
- ※ チョウボルトBはボルト先端がガイドバーの皿穴部に当るようにしてください。



・ ストレートガイドのガイド面を材料の側面に沿わせて本機を送ってください。

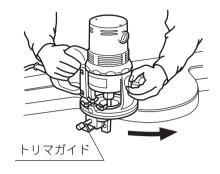
溝を切る位置が材料の端から遠く離れている場合

ストレートガイドは使えません。 この場合はまっすぐなガイド面を持つものを材料にクランプなどで固定し、ベースをガイド面に沿わせて加工してください。



トリマガイド

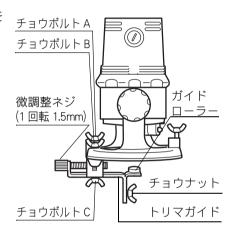
デコラ、ベニヤ張りの家具、建具の トリミング、および曲面加工に使い ます。



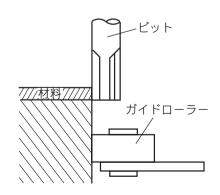
取り付け方

チョウボルトA・Bでトリマガイドを 取り付けます。トリマガイドとビットの距離の調節は、チョウボルトC をゆるめて微調整ネジを回すことに より行ないます。

チョウナットをゆるめると、ガイドローラを上下方向に移動させることができます。



トリマガイドのガイドローラーを材料の側面に沿わせて本機を送ってください。



テンプレットガイド

・ 型板を用いて同形状の加工をくり返し行なう場合に使います。



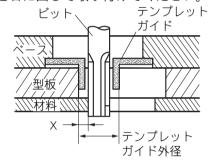
取り付け方

・ ベースプレートにテンプレットガイドを右に回して取り付けてください。

材料は型板より×だけ離れた位置で加工されます。

Xの値は次式により計算してください。

$$X = \frac{ テンプレットガイド外径-ビット径}{2}$$



・ 型板を材料の上に固定し、テンプレットガイドを型板に沿わせて加工してください。

スイッチの操作

⚠警告

電源コンセントに電源プラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを 必ず確認してください。

・ スイッチを入れたまま電源プラグを差し込むと急に動き出し、事故の原因になります。

∧ 注意

本機はスイッチを切ると同時にブレーキがかかります。ブレーキがかかると 反発力が発生しますので、本機をしっかり保持してください。

- ・本機を落としたりし、けがの原因になります。
- ・ スイッチは引金を引くと入り、離すと切れます。スイッチの引金を引いてからロックボタンを押し込むと、引金を離しても引金が固定され連続運転します。

停止させるにはもう一度引金を引いてロックボタンが戻ってから、引金を離してください。

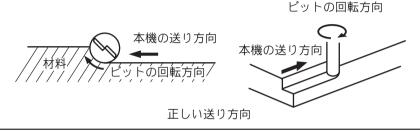
加工方法

・ 材料にビットが触れない位置でスイッチを入れた後、本機を下げてベース 面を材料に密着させ本機を送ってください。

注意

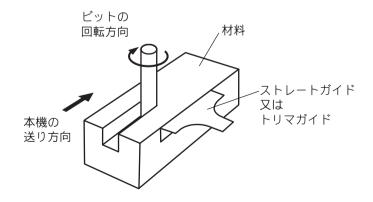
材料の側面を加工するときは、本機の送り方向に向かって加工面がビットの 左側に来るようにしてください。

・ 逆方向に本機を送ると反発が大きく、けがの原因になります。



注

- ・ ビット径、ビット回転数、本機の送り速度、材料の種類などの関係により、加工面にこげ跡がついたり(木材の場合)、溶けたり(樹脂の場合)、するなど、加工面の状態が変化します。 実際の作業の前に試し切りを行なってください。
- ・ ストレートガイド、トリマガイドを使用する場合は、本機の送り方向に対して右側に取り付けてください。



別販売品の使い方

ルータスタンド

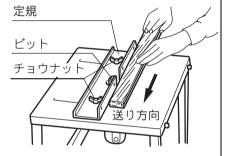
⚠ 警告

ルータスタンドの取り付け・取り外しの際は、必ずスイッチを切り電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・電源プラグを電源コンセントにつないだまま行うと、事故の原因になります。

企注意

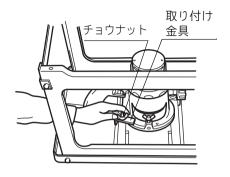
- ・ 作業のしやすい傾斜のない平坦な場所に安定した状態で据え付けてくださ い。
- ・作業しにくいばかりか、けがの原因になります。
- 回転させたまま台や床に放置しないでください。
- けがの原因になります。
- 作業をするときは材料をしっかり保持して送材してください。
- けがの原因になります。
- 材料の側面を加工するときは、材料 の送り方向に向って加工面がビット の左側に来るようにしてください。
- ・逆方向に材料を送ると反発が大きく、け がの原因になります。
- ・ 溝切り作業のときは、加工中刃物が 隠れていますので十分注意してくだ さい。
- けがの原因になります。
- 材料の切り終わりや幅の狭い材料などを加工するときは、回転中のビットに触れないよう注意してください。
- けがの原因になります。
- 材料の急激な送りや材料をテーブルから浮した使い方はしないでください。
- 材料が反発することがあり、けがの原因になります。
- 作業を中断するときは必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- 思わぬけがの原因になります。
- ・ 長時間使用しないときは、必ずビットを取りはずしてください。
- 思わぬけがの原因になります。



別販売品の使い方

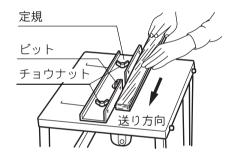
取り付け方法

ルータスタンドを裏返し、取り付け 金具でルータのベースを押え、チョ ウナットでしっかり締め付けてくだ さい。



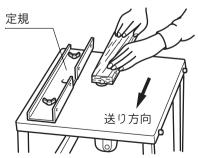
加工方法

・ 面取り、溝切りは定規に沿わせて材 料を送ります。定規の移動は、チョ ウナットをゆるめて行います。



注

・ 溝切り加工するときは材料の送り方向に向って右側に定規が来るようにしてください。



保守・点検について

⚠警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから 抜いてください。

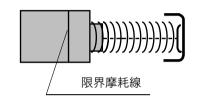
・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行うと、感電や事故の原因になります。

カーボンブラシの交換

カーボンブラシは時々、取りはずして点検してください。

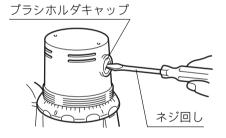
カーボンブラシが限界摩耗線まで摩耗したら新品と取り替えてください。このとき、カーボンブラシがブラシホルダ内で前後にスムーズに動くか確認してください。

新品と交換する際は、必ず当社指定 のカーボンブラシをご使用ください。



- ネジ回しでブラシホルダキャップを 取りはずしてください。
- 中から摩耗したカーボンブラシを取り出し、新品と取り替えて、ブラシホルダキャップを組み付けてください。

カーボンブラシは2個で1組になっております。取り替える場合は、必ず左右とも同時に行なってください。



本機のお手入れ

・ 乾いた布か石けん水を付けた布できれいに拭いてください。

注

・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール等は変色、変形、ひび割れの 原因となりますので使用しないでください。

ご修理の際は

・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店または当社営業所 にお申し付けください。

メモ

メモ

メモ

_____ 全国に拡がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号	事業所名	電話番号	事業所名	電話番号
札幌支店	(011) (783) 8141	東京支店	(03) (3816) 1141	大 阪 支 店	(06) (6746) 7220
札幌営業所	(011) (783) 8141	東京営業所	(03) (3816) 1141	大阪営業所	(06) (6746) 7220
旭川営業所	(0166) (29) 0960	中野営業所	(03) (3337) 8431	東大阪営業所	(06) (6746) 7531
釧路営業所	(0154) (37) 4849	足立営業所	(03) (3899) 5855	南大阪営業所	(0725) (46) 6611
函館営業所	(0138) (49) 9273	大田営業所	(03) (3763) 7553	奈良営業所	(0742) (61) 6484
苫小牧営業所	(0144) (68) 2100	江戸川営業所	(03) (3653) 5171	橿原営業所	(0744) (22) 2061
带広営業所	(0155) (36) 3833	多摩営業所	(042) (384) 8411	和歌山営業所	(073) (471) 4585
北見営業所	(0157) (26) 9011	夕 厚 呂 来 所 立 川 営 業 所	(042) (542) 1201	田辺営業所	(0739) (25) 1027
北兄呂末川	(0157) (26) 9011	立 川 呂 耒 川	(042) (542) 1201		
仙台支店	(022) (284) 3201	横浜支店	(045) (472) 4711	沖縄営業所	(098) (874) 1222
仙台営業所	(022) (284) 3201	横浜営業所	(045) (472) 4711	兵 庫 支 店	(0794) (82) 7411
古川営業所	(0229) (24) 0698	川崎営業所	(044) (811) 6167	三木営業所	(0794) (82) 7411
青森営業所	(017) (764) 4466	平塚営業所	(0463) (54) 3914	尼崎営業所	(06) (6437) 3660
八戸営業所	(0178) (43) 3321	相模原営業所	(042) (757) 2501	神戸営業所	(078) (672) 6121
盛岡営業所	(019) (635) 6221	湘南営業所	(0466) (87) 4001	姫 路 営 業 所	(079) (281) 0204
水沢営業所	(0197) (22) 5101	* = + +	(05.4) (004) 4555		(000) (000) 0001
郡山営業所	(024) (932) 0218	静岡支店	(054) (281) 1555	広島支店	(082) (293) 2231
いわき営業所	(0246) (23) 6061	静岡営業所	(054) (281) 1555	広島営業所	(082) (293) 2231
福島営業所	(0243) (22) 1204	沼津営業所	(055) (923) 7811	福山営業所	(084) (923) 0960
		浜 松 営 業 所	(053) (464) 3016	三原営業所	(0848) (64) 4850
新 潟 支 店	(025) (247) 5356	甲府営業所	(055) (276) 7212	岡山営業所	(086) (243) 4723
新潟営業所	(025) (247) 5356	金沢支店	(076) (249) 5701	宇部営業所	(0836) (31) 4345
長岡営業所	(0258) (30) 5530			徳山営業所	(0834) (21) 5583
山形営業所	(023) (643) 5225	金沢営業所	(076) (249) 5701	鳥取営業所	(0857) (28) 5761
酒田営業所	(0234) (26) 3551	七尾営業所	(0767) (52) 3533	松江営業所	(0852) (21) 0538
秋田営業所	(018) (863) 5205	富山営業所	(076) (451) 6260	÷ +\ + +	(007) (007) 0411
- * - + -	(000) (004) 5005	高岡営業所	(0766) (21) 3177	高松支店	(087) (867) 6411
宇都宮支店	(028) (634) 5295	福井営業所	(0776) (25) 1911	高松営業所	(087) (867) 6411
宇都宮営業所	(028) (634) 5295	岐阜支店	(058) (274) 1315	徳島営業所	(088) (626) 0555
小山営業所	(0285) (25) 5559	岐阜営業所	(058) (274) 1315	松山営業所	(089) (951) 7666
水戸営業所	(029) (248) 2033	多治見営業所	(0572) (22) 4921	宇和島営業所	(0895) (22) 3785
土浦営業所	(029) (821) 6086	松本営業所	(0263) (85) 4751	高知営業所	(088) (884) 7811
埼 玉 支 店	(048) (777) 4801	長野営業所	(026) (225) 1022	福岡支店	(092) (411) 9201
さいたま営業所	(048) (777) 4801	上田営業所	(0268) (22) 6362	福岡営業所	(092) (411) 9201
川越営業所	(049) (222) 2512	飯田営業所	(0265) (24) 1636	北九州営業所	(093) (551) 3481
熊谷営業所	(048) (521) 4647			飯塚営業所	(0948) (26) 3361
越谷営業所	(048) (976) 6155	名 古 屋 支 店	(052) (419) 0561	久留米営業所	(0942) (43) 2441
前橋営業所	(027) (232) 5575	名古屋営業所	(052) (419) 0561	佐賀営業所	(0952) (30) 6603
高崎営業所	(027) (365) 3688	豊橋営業所	(0532) (46) 9117	長崎営業所	(095) (882) 6112
両毛営業所	(0276) (46) 7661	岡崎営業所	(0564) (22) 2443	佐世保営業所	(0956) (33) 4991
in cax//	(02/0) (40) /001	知多営業所	(0569) (48) 8470	EE K G X //	(0000) (00) 4001
千 葉 支 店	(043) (231) 5521	一宮営業所	(0586) (75) 5382	熊 本 支 店	(096) (389) 4300
千葉営業所	(043) (231) 5521	東名古屋営業所	(0561) (73) 0072	熊本営業所	(096) (389) 4300
市川営業所	(047) (328) 1554	津営業所	(059) (232) 2446	八代営業所	(0965) (43) 1000
成田営業所	(0476) (73) 8101	四日市営業所	(059) (351) 0727	大分営業所	(097) (567) 3320
木更津営業所	(0438) (23) 2908	伊勢営業所	(0596) (36) 3210	宮崎営業所	(0985) (26) 1236
柏営業所	(04) (7175) 0411			鹿児島営業所	(099) (267) 5234
	,	京都支店	(075) (621) 1135	沖縄営業所	大阪支店の欄をご覧
		京都営業所	(075) (621) 1135		ください。
		福知山営業所	(0773) (23) 7733		· -
		大津営業所	(077) (545) 5594	関東物流センター	(048) (771) 3451
		彦根営業所	(0749) (22) 6184	関西物流センター	(0725) (46) 6715

株式会社マキタ

881392L4

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒 446-8502 TEL.0566-98-1711 (代表)